

■ 県内分布

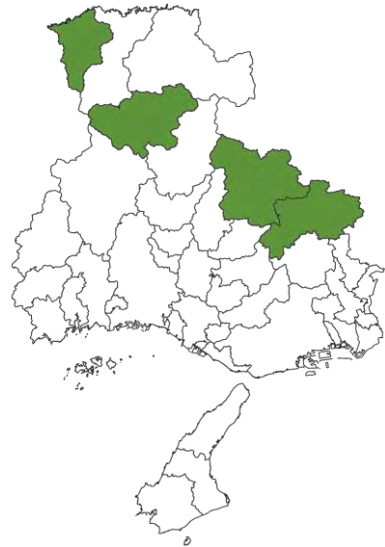
養父市、新温泉町、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

北海道、本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

Bryhnia tokubutui (Broth.) Parisという学名が長く使われてきた。

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

植物体はヤノネゴケに似る。葉の基部は耳状にならず、帽にはほとんど毛がない。茎葉は卵状披針形から披針形で、葉先は漸尖して細く鋭頭。植物体は中型から大型で、茎葉は長さ1mm以上になる。茎葉の中肋は葉先近くに達する。翼細胞はあまり明瞭な区画をつくらない。